



Goerlitz®

ゲルリッツ G-Zero

オゾン脱臭機で強力除菌

OZONE DEODORIZATION

- ① ウイルスや細菌にも除菌効果あり！
- ② 軽量なのに大容量のオゾン発生量！
- ③ 安心安全 × 使い方簡単！



簡単なメンテナンス

従来のオゾン発生機は使用し続けると、埃などによりオゾンが出にくくなり、放電体の洗浄が必要でしたが、新たに開発した放電ブレードは、埃が付着しにくくなり、メンテナンスの頻度を下げることが可能になりました。また従来通り、オゾン発生ブレードの交換・回収フィルターの交換もお客様のできるため、より手軽にメンテナンスが行えるようになりました。

※放電版は非常に繊細な材質で出来ている為、慎重にお取り扱い頂くようお願いいたします。



完全タイマー制御 × オゾン回収機能搭載

タイマー設定からオゾンが発生するまでに、約1分間アイドリング時間を設けているためオゾン発生前に退室できます。運転終了後も自動でオゾンの回収がスタートするため、オゾン発生中に入室する必要がありません。回収機能搭載のため、窓がない部屋でも使用可能です。

感染対策 様々な場所で大活躍！

工場の更衣室や会議室・オフィス・喫煙ルーム・洗面所 etc

使用例① 1日使った更衣室を除菌！

更衣室は人の出入りが多く、衛生管理が難しいところです。帰宅前にG-Zeroを設置するだけで、翌日の出勤時には更衣室の除菌・消臭が完了しております。また、オゾン回収機能つきだからオゾン残りを心配せずに、安心して部屋に入ることができます。

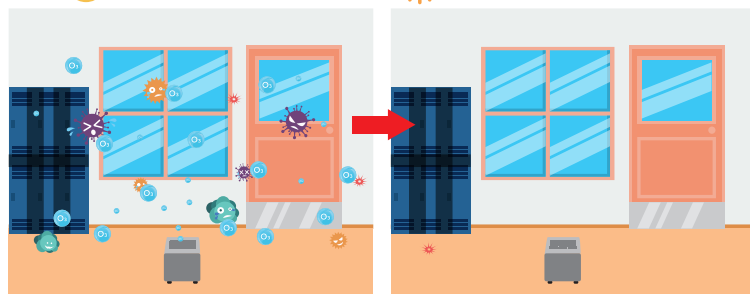
対象物質	コロナウイルス・インフルエンザウイルス
対象エリア	40 m ² の更衣室
G-Zero 運転時間	総運転時間 : 約 38分 (①+②)
	①オゾン発生時間: 約 19分
	②オゾン回収時間: 約 19分

※お急ぎの場合は、オゾンを吸い込まないように注意して換気してください。

帰宅前に設置するだけで翌日には除菌完了

🌙 夜の間に除菌完了

☀️ 朝には除菌・オゾン回収済み



※オゾンは空気中の有害物質のすべてを除去できるものではありません。

使用例② 会議室の使用後に除菌・消臭！

会議や商談後の会議室では、空間や物にウイルスが付着している可能性があります。使用後の会議室は、オゾンの力で除菌・消臭を行いましょ。空間を清潔にすることで、安心して会議に参加することができます。

対象物質	コロナウイルス・インフルエンザウイルス
対象エリア	25 m ² の会議室
G-Zero 運転時間	総運転時間 : 約 24分 (①+②)
	①オゾン発生時間: 約 12分
	②オゾン回収時間: 約 12分

※お急ぎの場合は、オゾンを吸い込まないように注意して換気してください。

次の使用までにしっかり除菌・消臭

会議室を使用 → 次の使用までの間に G-Zero 運転 → 清潔な会議室を使用



※オゾンは空気中の有害物質のすべてを除去できるものではありません。

■ 上記仕様及び外観は許可なく変更することがあります。

■ 上記仕様における性能表示は自社試験における実測値であり、保証値ではありません。

1 ウイルス不活性化(除菌)に必要な運転時間の求め方

「ある一定濃度で一定時間以上、対象となる室内に燻蒸、飽和させる事」でコロナウイルスやインフルエンザウイルスを不活性化(除菌)させる事が可能と学術的に認められています。下記オゾンガスが除菌効果発揮に必要な運転時間の求め方です。

計算式

運転時間(分) = CT値 ÷ 室内オゾン濃度(ppm)

室内オゾン濃度 = オゾン発生量(mg/h) ÷ 室内容積 ÷ 2.14

※CT値とはウイルス不活性化(除菌)に必要な値です。なおCT値(不活性理論濃度)は社会的に多くの設定がある為、2020年5月14日に奈良県立医科大学とMBTコンソーシアムによりプレスリリースされた、新型コロナウイルスを不活性化する事が確認されたCT値330を例とします。

Goerlitz G-Zeroの運転時間計算方法

計算式 右条件の場合：●部屋の容積：40m³ ●G-Zero オゾン発生量：1,500mg/h ●CT値：330

■オゾン理論濃度 = 1,500mg/h ÷ 40m³ ÷ 2.14 = 約17.5ppm

■オゾン発生時間 = CT値330 ÷ 17.5ppm = ①約19分

■オゾン回収時間(オゾン発生時間と同じ時間推奨) = ②約19分

G-Zero 総運転時間 = ① + ② = 約38分



※実際の対象空間は汚れや臭気物質がある為、現場の状況によって多少異なります。

2 オゾンガス使用について

オゾンガスは貴金属(精密機器)、ゴム、革製品などを劣化させる可能性があります。その為、対象空間に上記物質がある場合は、部屋から出す、もしくは、テープやビニール袋で養生し、オゾンガスとの接触を防止してください。

3 注意事項

本機は設定時間中、一定量のオゾンを連続して発生し続けます。

オゾンはその性質上、分解・除去する対象物質が存在するとそれらと反応して消滅していきますが対象物質が少ない場合は一時的にオゾン濃度が上昇する場合がございます。

そのため、室内や車内の臭いやカビ・雑菌が少ない場合、運転終了時にオゾンが残る場合がありますのでご注意ください。

高濃度のオゾンを経久時間吸引し続けることは、人体や動植物にとって害になる場合があります。

本機の運転中は人やペットが室内や車内に入らないようにし、観葉植物などは外に出して下さい。

製品仕様

PRODUCT SPECIFICATIONS

商品名/型式	Goerlitz / G-Zero
オゾン発生量	1,500mg / h (25℃ 50%RH)
電源電圧	本体:AC100V 50/60Hz ACアダプター:DC24V 3.75A
使用温湿度範囲	0~40℃・35~65%RH推奨(結露なきこと)
消費電力	約90W
外形寸法	約W250×L200(内取手L40)×H160mm
オゾン回収機能	有
ランプ表示	黄色:オゾン発生中 / 赤:エラー発生時
アイドリング機能	有(約20~25秒)

※上記仕様及び外観は許可なく変更することがあります。

上記仕様における性能表示は自社試験における実測値であり、保証値ではありません。

販売元

～ 空気環境の分析から対策まで～

KALMOR[®]
株式会社カルモア

〒104-0033 東京都中央区新川2-9-5

TEL:03-5540-5851 FAX:03-5540-5852

www.karumoa.co.jp